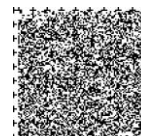


とうきょうとちようき かしょう
「東京都長期ビジョン（仮称）」

ちゆうかんほうこく ばっすい
中間報告【抜粋】



【都市戦略5】 福祉先進都市の実現

2024年頃の東京の姿

- 結婚、妊娠や子育てに関する支援が充実し、安心して産み育てられ、子供たちが健やかに成長できるまちが実現している。
- 超高齢社会に対応し、医療・介護・予防・生活支援・すまいの一体的な提供により、地域で安心して暮らせる社会が実現している。
- 質の高い医療が充実し、生涯、健康に暮らせる環境が整備されている。
- 障害のある人もない人も、お互いに尊重し、支えあいながら、共に生活する社会が実現している。

政策目標

社会や都民生活の指標・状況

- ✚ 保育の待機児童及び学童クラブのいわゆる待機児童が解消される等、子育てしやすい環境の整備
- ✚ 高齢者が地域で安心して生活できる基盤の整備
- ✚ 誰もが安心して医療を受けられる環境の実現
- ✚ 障害者が地域で自立した生活を送れる環境の実現

主な取組の到達目標

- 保育利用児童数 約4万人分増（2017年度末まで）※12月に確定値を発表
 - 高齢者の多様なニーズに応じた施設やすまいを確保（2025年度末まで）
 - ・ 特別養護老人ホーム 5.5～6万人分※12月に確定値を発表
 - ・ 認知症高齢者グループホーム 2～2.3万人分※12月に確定値を発表
 - ・ サービス付き高齢者向け住宅等 2万戸以上※12月に確定値を発表
 - 障害者の生活基盤 約5～7千人分増（2017年度末まで）※12月に確定値を発表
 - ” 雇用 3～4万人増（2024年度末まで）※12月に確定値を発表
- 《福祉インフラ整備のため、都営住宅・公社住宅の建替えに伴う創出用地のうち30ha超を提供（2024年度まで）》

